

# 炊き出しをされる皆様へ

避難者の方々への食事提供ありがとうございます。

食中毒予防のため、炊き出しでは、以下のポイントを守ってください。

## 保健所への相談

- 衛生面の注意点等について、必要に応じて、保健所に相談する。

## メニュー

- できるだけ提供直前に加熱調理を行うものにする。
- 加熱しないものや加熱後に手を加えるものは避ける。



焼くもの



煮るもの



汁物



## 調理する人

- こまめに手洗い・手指消毒



トイレ後



調理前



生ものに  
触れた後



盛り付け前

### 水が使えない場合

ウェットティッシュ等で汚れを拭きとり、アルコール消毒

- 下痢、腹痛、吐き気、発熱、手にキズがある人は調理しない



- 身だしなみは清潔に



調理のときは使い捨て手袋を使う

## 原材料

- 冷蔵及び冷凍品は、よく冷やしたクーラーボックス等で、常温保存食品は、直射日光の当たらない場所で保存する。

クーラーボックス  
開けっ放し



- 使用前に確認しましょう。

鮮度・消費期限

臭い

容器の破損

## 調理

- できるだけ下処理は、屋内で行い、現地での作業は最終加熱だけにする。
- 加熱は中心部までしっかり行う。

- 加熱後の食品を汚染しない。



材料は加熱前にカット 素手で盛り付けしない

## 食品の提供

- 調理後は2時間以内に食べられるよう、すぐ提供する。
- 提供時に、取り置きせず、できるだけ早く食べるよう伝えよう。
- (食物アレルギーへの対応)**
- 提供時に「食物アレルギーで食べられないものはありませんか?」と一声かける。
- 原材料の包装や献立表を掲示するなど、正確に情報を提供する。



原材料の情報提供（例）

## 食品等の廃棄

- 生ごみや容器等は原則として持ち帰る。了解を得て捨てるときは、避難所のルールに従って分別、廃棄する。